

2025年度

健康メディカル学部

編入学 入学者選抜問題

専門科目

試験開始の合図があるまでに、次の注意事項をよく読んでください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。
2. 机の上には、受験票・鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式は除く）・時計（時計機能だけのもの）・眼鏡以外のものは置かないでください。
3. 問題・解答用紙の両方に必ず受験番号・氏名を記入してください。提出の前には記入漏れがないか再度確認してください。
4. 問題は全問解答必須です。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・ページの落丁・乱丁に気付いた場合、また問題の内容について質問などのある場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用して構いません。
7. 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入してください。
8. 配布された問題・解答用紙は試験終了後回収しますので、持ち帰らないでください。

◇携帯電話は、電源を切ったうえで鞆の中にしまってください。

志望学科の左枠に○をつけてください（第一志望のみ）

志望学科	健康メディカル学部 2年次				
	健康栄養学科				
志望学科	健康メディカル学部 3年次				
	健康栄養学科				
受験番号					氏名

I. 下記の文章で下線の箇所が正しければ (○)、誤っている場合は、正しい語句を解答欄に書きなさい。

1. 細胞膜のリン脂質二重層は、親水性部分同士が向かい合っている。
2. ゴルジ体は、ATP の合成を行う。
3. トリグリセリドは1分子のグリセロールに3分子の脂肪酸が結合したものである。
4. mRNA における開始コドン (AUG) は、ロイシンをコードする。
5. 生理周期の卵胞期では、基礎体温が上昇する。
6. ATP の合成は、摂取したエネルギー源を異化する過程で起こる。
7. 胃液は、アルカリ性である。
8. アルカリ性溶液の水素イオン濃度は、酸性溶液のそれよりも、高い。
9. トリプシンは、胃液中のタンパク質分解酵素である。
10. 大静脈の血液は、左心房に流入する。
11. 血清アルブミンは肝臓で産生される。
12. 交感神経の働きにより心機能が抑制される。
13. 唾液中に存在する免疫グロブリンは、IgA である。
14. コルチゾールは、電解質コルチコイドの1つである。
15. 脳の視床下部には、呼吸中枢がある。
16. 保存料は殺菌目的で使用される。
17. 水分活性が 0.7 未満ではすべての微生物が増殖できなくなる。
18. 食品の酵素的褐変を防止するにはクエン酸などで pH を 3 以下にする。
19. モッツアレラチーズはプロセスチーズである。
20. 高齢期には味蕾が委縮しその数も減少するので味覚の閾値が上昇する。
21. 加熱後にさつまいもの甘味が増加するのは、グルコースが生成されるからである。
22. たんぱく質は、アミノ酸がグリコシド結合した高分子化合物である。
23. 食品の酵素的褐変を防止するには、酵素阻害剤として食塩を使用する。
24. 米の第一制限アミノ酸はバリンである。
25. 糖質の摂取量が多いとビタミン C の必要量が増す。
26. 学校保健統計調査では、肥満度が+10% 以上を肥満傾向児としている。
27. 学童期の女子は卵巣からテストステロンが分泌される。
28. ワークショップでは、参加者が6人ずつのグループになり、1人1分ずつ意見を述べあう。
29. 授乳・離乳の支援ガイドでは、生後9か月以降は、カルシウムが不足しやすいので注意するよう提唱されている。
30. でんぶ(そばろ)をつくるのに適している魚は、赤身の魚である。

Ⅱ. 赤血球の構造や特徴、生体内での役割について箇条書きで記述し、簡単に説明しなさい。

Ⅲ. Aさん（40歳、男性）は1日の摂取エネルギーを2000 kcalと設定し、たんぱく質100 g、脂質76 g、炭水化物229 gを摂取しました。

1) Aさんのエネルギー産生栄養素バランス（PFCバランス）を求めなさい。

2) Aさんのエネルギー産生栄養素バランスは適切なバランスと言えるのか。日本人の食事摂取基準（2020年版）を基に意見を述べなさい。

